

# 福生市議会 だより

## FUSSA

No.204

発行 福生市議会  
平成29年1月25日  
〒197-8501 福生市本町5番地  
☎042 (551) 1511 (代表)  
☎042 (551) 1523 (ダイヤルイン)

平成28年  
第4回定例会

オスプレイに関する要請文  
2件を国に提出



▲平成29年1月9日に開催された福生市成人式にて

平成28年第4回定例会は、12月6日から22日まで会期17日間で開催され、15名の議員による一般質問が行われました。  
また、条例の一部改正、補正予算など市長提議案14件、陳情5件についての審議や選挙管理委員会委員及び同補充員の選出が行われました。

### 本会議の経過

▼1日目(12月6日)は、一般質問の通告人数や通告時間、議案を付託する委員会の開催日等を考慮して、会期を17日間と決定しました。  
続いて、4名の議員が一般質問を行いました。

▼2日目(12月7日)は、5名の議員が一般質問を行いました。

▼3日目(12月8日)は、5名の議員が一般質問を行いました。

▼4日目(12月9日)は、1名の議員が一般質問を行い、15名の議員の一般質問が終了しました。

続いて、市長提議案9件が、所管の委員会に

付託されました。また、規約の変更1件については、委員会への付託は省略され、原案のとおり可決されました。  
▼5日目(12月22日)は、委員会へ付託された議案9件が可決され、新たに提出された議案4件が慎重審議の上、即決で可決され、継続審査となっていた陳情5件が不採択となりました。また、任期満了に伴う福生市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を指名推薦により行い、今定例会を終了しました。



### 要請文

12月19日開催の議会運営委員会で決定した次の2件の要請文を、国へ提出しました。

オスプレイの横田基地配備に伴う運用と安全性に関する要請について

2015年5月にCV-22オスプレイの横田基地配備計画が発表されて以降、国から福生市へ配備計画のスケジュールやCV-22オスプレイの横田基地配備に関する環境レビューの説明を受けておりますが、市民の懸念や不安を払拭できるような十分なものではありませんでした。

そこで、私も福生市議会は、平成28年11月25日に全議員で北関東防衛局にて、オスプレイの横田基地配備に伴う運用と安全性について、航空機に関する第一人者で、オスプレイの搭乗経験のある防衛装備庁のプロジェクト管理部の調整官及び航空自衛隊のパイロットである一等空佐などから直接説明を受けました。

しかしながら、オスプレイの運用と安全性については、いまだ不明な部分があることから、市民の生命と生活を守る立場である福生市議会といたしましては、次の点を要請します。

1 説明会において、確認したことについては遵守すること。

2 運用・安全性について不明な部分については、情報入手次第、速やかに詳細な情報提供をすること。

平成28年12月19日

(提出先 防衛大臣、北関東防衛局長)

沖縄県名護市沖でのMV-22オスプレイの不時着水及び普天間飛行場での同型機の着陸装置の不具合について(要請)

平成28年12月13日に沖縄県名護市東海岸から約1km沖合で、米軍機MV-22オスプレイ1機が不時着水しました。

同日、普天間飛行場において同型機が着陸装置の不具合から胴体着陸したとの情報もあります。

今般の事故等は、横田基地へのCV-22オスプレイの配備計画が発表されている中で事故等であり、周辺住民のオスプレイに対する安全性への懸念は大きくなっています。

このため福生市議会は、当該事故等の原因究明と再発防止策について、米軍に申し入れるよう要請するとともに、客観的事実に基づき福生市議会に対し、事故等に関する迅速かつ正確な情報提供を行うよう要請します。

また、事故等に係る原因究明により、安全性が確認されるまで、MV-22オスプレイの飛行を行わないことを米軍に申し入れるよう要請します。

平成28年12月19日

(提出先 外務大臣、防衛大臣、北関東防衛局長)

● 主な内容 ●	
可決された案件	2面
一般質問	3~6面
行政視察報告	5面
委員会の審査	7面
議会の動き	8面
特別委員会活動	8面

# 可決された案件 (要旨)

◎全員賛成 ▼賛成多数

◎福生市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

介護保険法改正により、平成28年4月から条例の基準となる厚生労働省令が一部改正されたことから、介護予防認知症対応型通所介護における運営推進会議の設置等に関する規定等を整備し、文言等を整理するもの。条例改正手続は1年間の猶予期間が定められており、ここで上程するもの。

◎福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、課税標準となるべき価格の割合に関する規定を加え、整備するもの。

◎福生市指定地域密着型サービス

福生市指定地域密着型サービスに関する規定を改正するもの。

◎福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、課税標準となるべき価格の割合に関する規定を加え、整備するもの。

◎福生市指定地域密着型サービス

福生市指定地域密着型サービスに関する規定を改正するもの。

◎福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、課税標準となるべき価格の割合に関する規定を加え、整備するもの。

◎福生市指定地域密着型サービス

福生市指定地域密着型サービスに関する規定を改正するもの。

◎福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、課税標準となるべき価格の割合に関する規定を加え、整備するもの。

◎福生市指定地域密着型サービス

福生市指定地域密着型サービスに関する規定を改正するもの。

◎東京都市町村公平委員会

東京都公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更について

平成29年4月1日に西東京市、柳泉園組合及び多摩六都科学館組合が加入するため、規約を変更するもの。

▽平成28年度福生市一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算総額にそれぞれ3億6932万5千円を追加し、264億9715万6千円とするもの。

歳入の増額は、交付金で国有提供施設等所在市町村助成交付金等、国庫負担金で介護給付費負担金及び医療扶助費等負担金など、国庫補助金で臨時福祉給付金(経済対策)給付事業費補助金及び同事務負担費、都負担金で介護給付費負担金など、都補助金で家庭教育支援基金形成事業費補助金及び市町村消防団防火衣等整備費補助金。

歳出は、社会福祉費で臨時福祉給付金(経済対策)分、平成27年度の精算による自立支援医療費国庫負担金と都負担金返還金、各種サービスの利用件数の増加等による介護給付費、訓練等給付費及び障害児通所支援費の増額。

生活保護費は、医療扶助等の増などによる増額。清掃費は、西多摩衛生組合の平成28年度負担金額の確定による減額。消防費は、平成28年度消防事務都委託費負担金額の確定による減額と消防への防塵メガネ配備に係る経費の増額との相殺による減額。

保健体育費は、中央体育館2階機械室等におけるアスベスト除去工事費。また、繰越明許費の設定並びに債務負担行為を定めるもの。

◎福生市児童館等施設の指定管理者の指定について

現在、指定管理者が管理する児童館3館及び児童館に併設の学童クラブ並びに田園児童館に併設する地域会館について、指定期間終了後も引き続き指定管理者を指定するため、議会の議決を求め、新たな指定期間は、平成29年4月1日から平成34年3月31日まで。

◎福生市一般職の任期付職員

都の給与改定に準じた期末手当支給割合の改定と、平成28年12月期の期末手当支給割合の特例を定めるもの。

◎福生市一般職の任期付職員

都の給与改定に準じた期末手当支給割合の改定と、平成28年12月期の期末手当支給割合の特例を定めるもの。

◎福生市選挙管理委員会委員の選挙

議会の選挙で平田ヒロ子氏、岩崎澄雄氏、佐藤和男氏、小野澤正子氏の4名を選出。(指名推選)

◎福生市選挙管理委員会委員補充員の選挙

議会の選挙で原紀子氏、春日廣信氏、西敏彦氏、早田大作氏の4名を選出。(指名推選)

◎福生市一般職の職員の給与に関する条例の一部

都の給与改定に準じた勤勉手当支給割合の改定と、平成28年12月期の勤勉手当支給割合の特例を定めるもの。

◎福生市一般職の任期付職員

都の給与改定に準じた期末手当支給割合の改定と、平成28年12月期の期末手当支給割合の特例を定めるもの。

◎福生市選挙管理委員会委員の選挙

議会の選挙で平田ヒロ子氏、岩崎澄雄氏、佐藤和男氏、小野澤正子氏の4名を選出。(指名推選)

◎福生市選挙管理委員会委員補充員の選挙

議会の選挙で原紀子氏、春日廣信氏、西敏彦氏、早田大作氏の4名を選出。(指名推選)

◎福生市一般職の職員の給与に関する条例の一部

都の給与改定に準じた期末手当支給割合の改定と、平成28年12月期の期末手当支給割合の特例を定めるもの。

◎福生市一般職の任期付職員

都の給与改定に準じた期末手当支給割合の改定と、平成28年12月期の期末手当支給割合の特例を定めるもの。

◎福生市選挙管理委員会委員の選挙

議会の選挙で平田ヒロ子氏、岩崎澄雄氏、佐藤和男氏、小野澤正子氏の4名を選出。(指名推選)

◎福生市選挙管理委員会委員補充員の選挙

議会の選挙で原紀子氏、春日廣信氏、西敏彦氏、早田大作氏の4名を選出。(指名推選)

◎福生市一般職の職員の給与に関する条例の一部

都の給与改定に準じた期末手当支給割合の改定と、平成28年12月期の期末手当支給割合の特例を定めるもの。

◎福生市一般職の任期付職員

都の給与改定に準じた期末手当支給割合の改定と、平成28年12月期の期末手当支給割合の特例を定めるもの。

◎福生市選挙管理委員会委員の選挙

議会の選挙で平田ヒロ子氏、岩崎澄雄氏、佐藤和男氏、小野澤正子氏の4名を選出。(指名推選)

◎福生市選挙管理委員会委員補充員の選挙

議会の選挙で原紀子氏、春日廣信氏、西敏彦氏、早田大作氏の4名を選出。(指名推選)



▲指定管理者が運営する児童館の様子(武蔵野台児童館)

## 討論

●平成28年度福生市一般会計補正予算(第3号)

■反対

臨時福祉給付金は、消費税率引き上げによる緩化が1日も早く制定されることを期待し、併せて、地域の特性に応じた受動喫煙防止条例の早期制定を考慮すると余りにも少額を考慮すると余りにも少ない。

また、積立金を市独自で上乗せして支給も可能であるのに、こうした配慮が欠落した補正予算には反対である。

●住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて「受動喫煙防止条例」の早期制定を求める陳情書

■賛成

国が「復興の加速化」を理由に支援等の打ち切りを決め、新たな支援策を講じたが、内容は民間賃貸住宅への家賃支援の対象を狭め、補助率も低く、2年間と期間を限定するものである。

支援の打ち切りは、避

り組みをすべきであり、意に沿い難い。

●原発事故避難者への住宅支援の継続を求める意見書の提出を求める陳情書(28-16号)

■不採択

現時点で福生市で住宅支援を受けている避難者はおらず、また、民間賃貸住宅への支援や住宅確保にに向けた取組等新たな支援策が講じられており、意に沿い難い。

●福生市における受動喫煙防止対策を義務付ける法案が検討されており、市独自の条例制定は考えにくく、法に則した取

り組みをすべきであり、意に沿い難い。

●東京都福生市における受動喫煙防止に関する陳情書(28-19号)

■不採択理由

国では罰則付きの受動喫煙防止対策を義務付ける法案が検討されており、市独自の条例制定は考えにくく、法に則した取

り組みをすべきであり、意に沿い難い。

●福生市における受動喫煙防止に関する陳情書(28-19号)

■不採択理由

国では罰則付きの受動喫煙防止対策を義務付ける法案が検討されており、市独自の条例制定は考えにくく、法に則した取

より「喫煙と健康、喫煙の健康影響に関する検討報告会」の報告書が提出された。喫煙が健康に与える重大疾患等の深刻な被害について書かれている。よって、国による法制化が1日も早く制定されることを期待し、併せて、地域の特性に応じた受動喫煙防止条例の早期制定も時宜を得た必要なものと考え、賛成する。

●原発事故避難者への住宅支援の継続を求める意見書の提出を求める陳情書

■賛成

国が「復興の加速化」を理由に支援等の打ち切りを決め、新たな支援策を講じたが、内容は民間賃貸住宅への家賃支援の対象を狭め、補助率も低く、2年間と期間を限定するものである。

支援の打ち切りは、避

り組みをすべきであり、意に沿い難い。

●東京都福生市における受動喫煙防止に関する陳情書(28-19号)

■不採択理由

国では罰則付きの受動喫煙防止対策を義務付ける法案が検討されており、市独自の条例制定は考えにくく、法に則した取

り組みをすべきであり、意に沿い難い。

●福生市における受動喫煙防止に関する陳情書(28-19号)

■不採択理由

国では罰則付きの受動喫煙防止対策を義務付ける法案が検討されており、市独自の条例制定は考えにくく、法に則した取

り組みをすべきであり、意に沿い難い。

●福生市における受動喫煙防止に関する陳情書(28-19号)

■不採択理由

国では罰則付きの受動喫煙防止対策を義務付ける法案が検討されており、市独自の条例制定は考えにくく、法に則した取

り組みをすべきであり、意に沿い難い。

●福生市における受動喫煙防止に関する陳情書(28-19号)

■不採択理由

国では罰則付きの受動喫煙防止対策を義務付ける法案が検討されており、市独自の条例制定は考えにくく、法に則した取

## 英語教育における英検福生モデルについて

佐藤 弘治 議員

**質問** 西多摩地区で初めて英検を公費受験したがその取り組みと成果は。今後どのような形を目指すのか。

**教育長** 事前学習や受験級の助言を行い、全小学校で英検対策講座を実施。合格者数は小学生94名で合格率70%超、中学生164名で2名が2級以上に合格。中学3年生の英検3級取得率は現時点で国の水準を超えた。明確な目標設定で学習全般に積極性が育まれ、教員やALTが英語の学習意欲を高め、不登校の生徒も積極的に学び、自信となった。将来

は、児童・生徒が学年を問わず進んで挑戦するようになる構想である。



▲ALT(外国語指導助手)による授業の様子(福生三小)

# 一般質問 (要旨)

## 市政のここを問う

今定例会では、15名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問方式は3種類の選択制で、一括方式、一問一答方式、併用方式(一括と一問一答の併用)のいずれかを議員が選択し、質問しました。

要旨の掲載は一問とし3ページから5ページに掲載しました。一般質問の項目は6ページに全て掲載してあります。

詳しくは、2月中旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー、図書館または福生市ホームページからご覧ください。

## 福生都市計画道路3・3・3の1号新五日市街道線について

田村 正秋 議員

**質問** 現状と今後の計画、先日の説明会での内容等について伺う。

**市長** 国道16号線から立川市境までの拡幅が進まない中、五日市街道は慢性的に渋滞し、通過車両が生活道路に進入して福東地域の皆様に心配をかけている。説明会では都から、都市計画変更案は素案と変更点がなく、環境影響評価書案では、環境保全措置により環境基準等の評価指標を満たす旨説明があった。質疑応答では反対意見はなかった。都は33年度頃から工事に着手したいとのこと

で、本市も都に全面協力し、地元対応等に取り組む。



▲計画と道路横断面のイメージ図

## 平成29年度予算編成における重要施策について

乙津 豊彦 議員

**質問** 29年度実施予定の重要施策と、教育委員会の重要施策を伺う。

**市長** 防災食育センター整備事業、もくせい会館建設事業、中心市街地活性化推進支援事業、富士見通り線整備事業のほか、子育て支援施設の充実、介護予防・日常生活支援総合事業などを実施する予定である。

**教育長** 授業力向上と家庭学習充実、英語教育推進、福生六小コミュニティ・スクール指定、不登校・いじめ防止対策、特別支援教育推進、食育の充実、ふっさっ子グローバル

ヴィレッジの実施、生涯学習諸施策の推進と環境の充実・活用がある。



▲平成29年度完成に向け工事が進むもくせい会館

## 旧ヤマジュウ田村家住宅と宿橋通り周辺の整備について

大野 聡 議員

**質問** 現在までの検討状況はどうなっているのか。

**市長** 旧ヤマジュウ田村家住宅を本市の観光資源として充実させるためには、向かいの旧郵便局を借り受けて宿橋通り周辺と一体的に文化財の価値を高めることと、駐車場の確保が重要だ。旧郵便局借り受けと駐車場確保のため所有者と根気強く交渉している。旧ヤマジュウ田村家住宅の一般公開の状況も注視している。施設の管理運営の方向性により、民間の活用も視野に入れる。指定管理

者による管理運営も選択肢の一つである。



▲宿橋通り周辺の様子

## 教育学習支援システム「ラインズeライブラリアドバンス」と「やるKey」について

杉山 行男 議員

**質問** 導入目的と活用方法、学校や家庭での活用状況について伺う。

**教育長** 「ラインズeライブラリアドバンス」は市内全学校に導入している。様々な難易度の問題や関連資料等を自由に学習できる。学校では教員が出力したプリントで復習したり、入試問題学習会を開催するなどしている。学校から保護者へのメール連絡網としても活用している。「やるKey」は福生三小でタブレット80台を児童に貸与し、基礎学力定着の効果を検証中である。家庭学

習の状況を把握し、授業改善やアドバイスをタイムリーにできる。



▲教育学習支援システムタブレット端末「やるKey」

10月	11月	12月	1月
3日 宮崎県新富町視察来市	2日 全国市議会議員会基	29日 議会運営委員会	26日 市民厚生委員会行政視察(27日まで)
6日 全国都市問題会議(7日まで)	31日 西多摩地区議長会議員研修会・定例会議	27日 総務文教委員会行政視察(28日まで)	25日 例月出納検査
12日 全国市議会議長会基	27日 東京たま広域資源循環組合議会ブロック代表者会議・定例会	24日 熊本市山鹿市視察来市	24日 市民厚生委員会行政視察(27日まで)
6日 地協議会正副会長・監事・相談役会	26日 福生病院組合議会定例会	21日 香川県観音寺市視察来市	21日 熊本市山鹿市視察来市
3日 全国市議会議長会基	25日 首都圏中央連絡自動車道建設促進会議総会	19日 全国市議会議長会研究フォーラム(20日まで)	19日 熊本市山鹿市視察来市
10日 財政援助団体等監査	24日 瑞穂斎場組合議会定例会	18日 熊本市山鹿市視察来市	18日 熊本市山鹿市視察来市
15日 議会運営委員会	23日 瑞穂斎場組合議会定例会	17日 熊本市山鹿市視察来市	17日 熊本市山鹿市視察来市
17日 東京都市議会議長会定例会	22日 瑞穂斎場組合議会定例会	16日 熊本市山鹿市視察来市	16日 熊本市山鹿市視察来市
21日 全国市議会議長会基	21日 瑞穂斎場組合議会定例会	15日 熊本市山鹿市視察来市	15日 熊本市山鹿市視察来市
24日 地協議会理事会	20日 瑞穂斎場組合議会定例会	14日 熊本市山鹿市視察来市	14日 熊本市山鹿市視察来市
28日 衆・参基地関係委員会委員との要望懇談会	19日 瑞穂斎場組合議会定例会	13日 熊本市山鹿市視察来市	13日 熊本市山鹿市視察来市
25日 例月出納検査	18日 瑞穂斎場組合議会定例会	12日 熊本市山鹿市視察来市	12日 熊本市山鹿市視察来市
24日 オスプレイの横田基地配備に伴う運用と安全性についての説明会	17日 瑞穂斎場組合議会定例会	11日 熊本市山鹿市視察来市	11日 熊本市山鹿市視察来市
28日 西多摩衛生組合議会定例会・全員協議会	16日 瑞穂斎場組合議会定例会	10日 熊本市山鹿市視察来市	10日 熊本市山鹿市視察来市
25日 全国自治体職員、地方議会議員を対象とした全国向けシンポジウム(東京2020オリンピック・パラリンピック)	15日 瑞穂斎場組合議会定例会	9日 熊本市山鹿市視察来市	9日 熊本市山鹿市視察来市
24日 例月出納検査	14日 瑞穂斎場組合議会定例会	8日 熊本市山鹿市視察来市	8日 熊本市山鹿市視察来市
21日 熊本市山鹿市視察来市	13日 瑞穂斎場組合議会定例会	7日 熊本市山鹿市視察来市	7日 熊本市山鹿市視察来市
19日 熊本市山鹿市視察来市	12日 瑞穂斎場組合議会定例会	6日 熊本市山鹿市視察来市	6日 熊本市山鹿市視察来市
18日 熊本市山鹿市視察来市	11日 瑞穂斎場組合議会定例会	5日 熊本市山鹿市視察来市	5日 熊本市山鹿市視察来市
17日 熊本市山鹿市視察来市	10日 瑞穂斎場組合議会定例会	4日 熊本市山鹿市視察来市	4日 熊本市山鹿市視察来市
16日 熊本市山鹿市視察来市	9日 瑞穂斎場組合議会定例会	3日 熊本市山鹿市視察来市	3日 熊本市山鹿市視察来市
15日 熊本市山鹿市視察来市	8日 瑞穂斎場組合議会定例会	2日 熊本市山鹿市視察来市	2日 熊本市山鹿市視察来市
14日 熊本市山鹿市視察来市	7日 瑞穂斎場組合議会定例会	1日 熊本市山鹿市視察来市	1日 熊本市山鹿市視察来市
13日 熊本市山鹿市視察来市	6日 瑞穂斎場組合議会定例会	31日 熊本市山鹿市視察来市	31日 熊本市山鹿市視察来市
12日 熊本市山鹿市視察来市	5日 瑞穂斎場組合議会定例会	30日 熊本市山鹿市視察来市	30日 熊本市山鹿市視察来市
11日 熊本市山鹿市視察来市	4日 瑞穂斎場組合議会定例会	29日 熊本市山鹿市視察来市	29日 熊本市山鹿市視察来市
10日 熊本市山鹿市視察来市	3日 瑞穂斎場組合議会定例会	28日 熊本市山鹿市視察来市	28日 熊本市山鹿市視察来市
9日 熊本市山鹿市視察来市	2日 瑞穂斎場組合議会定例会	27日 熊本市山鹿市視察来市	27日 熊本市山鹿市視察来市
8日 熊本市山鹿市視察来市	1日 瑞穂斎場組合議会定例会	26日 熊本市山鹿市視察来市	26日 熊本市山鹿市視察来市
7日 熊本市山鹿市視察来市	31日 瑞穂斎場組合議会定例会	25日 熊本市山鹿市視察来市	25日 熊本市山鹿市視察来市
6日 熊本市山鹿市視察来市	30日 瑞穂斎場組合議会定例会	24日 熊本市山鹿市視察来市	24日 熊本市山鹿市視察来市
5日 熊本市山鹿市視察来市	29日 瑞穂斎場組合議会定例会	23日 熊本市山鹿市視察来市	23日 熊本市山鹿市視察来市
4日 熊本市山鹿市視察来市	28日 瑞穂斎場組合議会定例会	22日 熊本市山鹿市視察来市	22日 熊本市山鹿市視察来市
3日 熊本市山鹿市視察来市	27日 瑞穂斎場組合議会定例会	21日 熊本市山鹿市視察来市	21日 熊本市山鹿市視察来市
2日 熊本市山鹿市視察来市	26日 瑞穂斎場組合議会定例会	20日 熊本市山鹿市視察来市	20日 熊本市山鹿市視察来市
1日 熊本市山鹿市視察来市	25日 瑞穂斎場組合議会定例会	19日 熊本市山鹿市視察来市	19日 熊本市山鹿市視察来市
	24日 瑞穂斎場組合議会定例会	18日 熊本市山鹿市視察来市	18日 熊本市山鹿市視察来市
	23日 瑞穂斎場組合議会定例会	17日 熊本市山鹿市視察来市	17日 熊本市山鹿市視察来市
	22日 瑞穂斎場組合議会定例会	16日 熊本市山鹿市視察来市	16日 熊本市山鹿市視察来市
	21日 瑞穂斎場組合議会定例会	15日 熊本市山鹿市視察来市	15日 熊本市山鹿市視察来市
	20日 瑞穂斎場組合議会定例会	14日 熊本市山鹿市視察来市	14日 熊本市山鹿市視察来市
	19日 瑞穂斎場組合議会定例会	13日 熊本市山鹿市視察来市	13日 熊本市山鹿市視察来市
	18日 瑞穂斎場組合議会定例会	12日 熊本市山鹿市視察来市	12日 熊本市山鹿市視察来市
	17日 瑞穂斎場組合議会定例会	11日 熊本市山鹿市視察来市	11日 熊本市山鹿市視察来市
	16日 瑞穂斎場組合議会定例会	10日 熊本市山鹿市視察来市	10日 熊本市山鹿市視察来市
	15日 瑞穂斎場組合議会定例会	9日 熊本市山鹿市視察来市	9日 熊本市山鹿市視察来市
	14日 瑞穂斎場組合議会定例会	8日 熊本市山鹿市視察来市	8日 熊本市山鹿市視察来市
	13日 瑞穂斎場組合議会定例会	7日 熊本市山鹿市視察来市	7日 熊本市山鹿市視察来市
	12日 瑞穂斎場組合議会定例会	6日 熊本市山鹿市視察来市	6日 熊本市山鹿市視察来市
	11日 瑞穂斎場組合議会定例会	5日 熊本市山鹿市視察来市	5日 熊本市山鹿市視察来市
	10日 瑞穂斎場組合議会定例会	4日 熊本市山鹿市視察来市	4日 熊本市山鹿市視察来市
	9日 瑞穂斎場組合議会定例会	3日 熊本市山鹿市視察来市	3日 熊本市山鹿市視察来市
	8日 瑞穂斎場組合議会定例会	2日 熊本市山鹿市視察来市	2日 熊本市山鹿市視察来市
	7日 瑞穂斎場組合議会定例会	1日 熊本市山鹿市視察来市	1日 熊本市山鹿市視察来市
	6日 瑞穂斎場組合議会定例会		
	5日 瑞穂斎場組合議会定例会		
	4日 瑞穂斎場組合議会定例会		
	3日 瑞穂斎場組合議会定例会		
	2日 瑞穂斎場組合議会定例会		
	1日 瑞穂斎場組合議会定例会		

## 東福生駅西口・東口自転車等駐車場について

青木 健 議員

**質問** 利用状況が不公平との声がある。どのように対応しているのか。

**市長** 西口自転車駐車場の定期利用枠の無断使用への対応だが、朝は係員が一時利用者に定期利用枠の空きを案内し、一時利用枠の空きをなるべく確保することで、係員が常駐しない時間帯でも一時利用できるように対応している。また、無断駐車の警告札の取り付けや空いている一時利用枠への移動などをその都度行っている。常習的な無断駐車は条例に基づき自転車

保管場所への移送や撤去費用の徴収を行うなど、早急な対応をしたい。



▲東福生駅西口自転車駐車場の様子

## 多文化共生におけるやさしい日本語の活用について

三原 智子 議員

**質問** 日本語を母語としない人への情報発信に、やさしい日本語の活用は大変有効だ。見解を伺う。

**市長** 現在本市に居住する外国人は国籍も言語も多様であり、その全てに対応することは非常に難しいことから、やさしい日本語が有効と考え、活用を図ってきた。今後も情報提供時には、多言語表記だけでなく「外国人のための生活便利帳 やさしい日本語版」の活用をさらに図る。

**総務部長** 災害対策でも外国人対応は重要な点と考えており、防災マ

ップ等の改定の際には、可能な範囲でやさしい日本語表記も考慮したい。



▲外国人のための生活便利帳2012

## 子育てしやすいまちとして評価される理由について

武藤 政義 議員

**質問** 共働き子育てしやすい街2016総合ランキングで2年連続全国総合2位となったが、調査の概要と、どのあたりが評価されたのか伺う。

**市長** 調査対象は三大都市圏1都2府7県の主要市区と全国の政令指定都市、県庁所在地の162自治体で、147自治体が回答。調査内容は、12の評価指標で各自治体の比較ができるよう数値等を回答するもので、評価者が最も重視した「保育園への入りやすさ」と「子育て・教育費」で評価されたと考える。安定的に評価

されている実感とともに、関係各位の努力の結果であるとうれしく思う。

共働き子育てしやすい街2016総合ランキング

順位	都道府県	市区町村	得点
1位	東京都	新宿区	72点
2位	東京都	福生市	69点
2位	東京都	港区	69点
4位	東京都	東大和市	67点
5位	千葉県	浦安市	66点
6位	千葉県	船橋市	65点
7位	福岡県	北九州市	64点

▲共働き子育てしやすい街2016総合ランキング(日経DUALホームページ)

## 福生駅西口地域まちづくりの現状について

清水 義朋 議員

**質問** 1年前にも福生駅西口地域のまちづくりについて質問したが、現状はどのようになっているのか。

**市長** 27年度は商工会に補助金を交付し、地権者等のアンケートを実施。コンサルタントによる地域課題の抽出及び活性化事業の検討も行い、27年度中に関係者向け報告会を2回実施した。28年5月には福生駅西口地域まちづくり検討会が発足。地域の皆様を中心となり議論を重ねている。10月の第4回検討会では、課題解決には面的な整備や再開発を視野

に入れた新たなまちづくりが有効との意見があり、議論を続けている。



▲福生駅西口地域まちづくり検討会の様子

## 学童クラブの土曜日等における朝の延長時間拡大について

堀 雄一朗 議員

**質問** 土曜日と春・夏・冬の長期休業中における朝の受け入れ時間を早めることについて、所見を伺う。

**市長** 28年8月、午前8時からの延長育成を利用する児童の保護者にアンケートを実施し、午前8時より早く子供を預けるニーズがあることがわかった。現状ではファミリー・サポート・センター事業を紹介するなどしているが、29年度の児童館等施設指定管理者候補者の法人より、児童館併設学童クラブの朝の受け入れ時間を午前7時30分に早めるとの

提案があった。まずは児童館併設の4学童クラブで試行し検証したい。



▲学童クラブの様子(田園会館)

## 産後ケアについて

五十嵐 みさ 議員

**質問** 費用の一部を行政等が負担し、手頃な費用で誰もが産後ケアが受けられる体制をつくるべきだ。

**市長** 本市の産後支援としては、安心して子育てができるよう助産師や保健師等が支援する妊産婦・新生児訪問指導事業や、育児援助や家事援助を行う産前・産後支援ヘルパー事業等がある。産後は、子育てにおいても大事な時期であり、産後ケアは重要な施策と認識している。今後、既存事業の充実と、産後支援に対するニーズの把握に努め、子育て世代

包括支援センターに関する庁内検討会の中で協議を進めたい。



▲産前・産後支援ヘルパー事業のリーフレット

## 「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「ふっさいとでんわ」の皆さんにご協力いただき、市議会だよりの音訳をデイジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いの方で、ご希望の方がいらっしゃいましたらご連絡ください。 議会事務局 ☎042-551-1523

○デイジー (DAISY) とは

デジタル録音図書国際標準で、聴きたいところをすぐに検索できるなど、情報検索性に優れています。

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)

## ご利用くださいインターネット議会中継

議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じていただけます。ぜひご利用ください。

◆配信内容 本会議のライブ映像と録画映像

◆アクセス方法

福生市公式ホームページ (<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>)にアクセスして「福生市議会」→「インターネット中継」の順にクリックしてください。

## ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映日時、放映チャンネルは、広報ふっさい及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますのでぜひご覧ください。

## 平成28年第4回定例会本会議の傍聴者数等

- ・傍聴者数 延べ52人
- ・インターネット議会中継閲覧数(12月6日～12月22日) 延べ402件

### ことばの教室について

原田 剛 議員

質問 福生七小に設置したが、現在までの状況は。教室の施設整備の必要があると思うが所見を伺う。

教育長 28年4月に設置したことばの教室(言語障害通級指導学級)は、開級当初10名だった通級の児童が11月末日現在15名となり、さらに増加する見込みである。専門性があり、指導経験もある教員が担任となったことで、指導力を十分に発揮し指導している。早期の開級を最優先としたため施設の状態は必ずしも万全ではない。今後、プレイルームの

整備や教室の拡充、教室の壁の防音性向上等、整備の検討を図りたい。



▲ことばの教室の保護者面談室(福生七小)

### 各商店会等のイベントへの市の関わりについて

幡垣 正生 議員

質問 商業振興のために商店街イベント等を支援していると思うが、その現状と今後の展望について伺う。

市長 新・元気をだせ!商店街事業費補助金の交付により商店会の振興を図り、中小商業の経営の安定と発展、地域経済の活性化に努めている。インターナショナルフェア、産業祭等についても財政支援を行っている。

これらの支援で売り上げや認知度の向上等を期待しているが、市内の商店会の状況は依然として厳しく、

今後も様々な施策を通して商店会を支援していきたい。



▲銀座商栄会アート祭の様子

### オスプレイの事故、安全性への疑問について

奥富 喜一 議員

質問 事故が続き、2010年の死者4人の事故はいまだ原因不明である。なぜ全て対策済み、安全だと主張できるのか。その根拠を伺う。

市長 国によれば、MV-22は米国防務省が安全性、信頼性を確認した上で量産が開始された。平成24年には国が安全性を検証したが、機体の安全性に特段問題はなく、他の航空機と比べ特に危険な根拠はないとの結論が出た旨説明を受けた。マニュアル改定やパイロットの教育徹底など対応を図っているとのことだが、

十分な根拠とは考えておらず、引き続き国に安全性の説明を求める。



▲MV-22オスプレイが飛行する様子(yokota johoprolog)

### 公民館活動の一層の充実・発展について

池田 公三 議員

質問 福生市公民館運営審議会の答申をどう受けとめ、生かすのか。利用者交流の場としての到達点、課題をどう考えるかを伺う。

教育長 答申は、本市ホームページや市内公共施設等で閲覧可能。利用者交流の場として、各種事業の多くを市民が主体的、自主的に運営し、出会いと交流の輪を広げる一方、参加者の高齢化と固定化が課題であり、改善や提言の具現化を進める。本市公民館は、様々な地域課題の解決を図る中で、市民とまちづくりを進め

てきた。答申を検証し、よりよい公民館、利用者交流の場の実現を図る。



▲公民館まつりの様子

## 行政視察報告

全国の市町村の特色ある施策を今後のまちづくりの参考にするため、視察を行っています。今回は、常任委員会の先進地視察を報告します。なお、視察報告書の本文を市議会ホームページに掲載しています。

#### 建設環境委員会

視察目的 ①大垣駅南街区市街地再開発事業について ②東海太田川駅西地区第一種市街地再開発事業について

視察先 ①岐阜県大垣市 ②愛知県東海市  
視察日 平成28年10月12日(水)～13日(木)



▲岐阜県大垣市再開発事業を視察

①大垣駅南街区市街地再開発事業は、宅地所有者及び借地権者等で大垣駅南街区市街地再開発組合により進められた。大垣駅は、JR東海道本線、養老鉄道、樽見鉄道を結束しJR名古屋駅まで約30

分と利便性の高い駅であり、この駅を中心に都市型住宅、業務施設及び公共施設等を含む複合施設を整備し、中心市街地活性化を目指した。今後本市の取り組みに有効な視察になった。

②工業を基幹産業とする都市として大きく発展したが、急激な都市化で市街地の核が形成されていなかった。そこで、太田川駅を中心と定めて昭和62年から区画整理等の都市計画を設定した。以降、平成27年の事業完了まで連続立体交差事業のほか、東海市芸術劇場高架下の商業施設完成などの駅前広場の開発を行っており、大変関心を持った。

#### 市民厚生委員会

視察目的 ①「在宅医療支援センター」「在宅医療救急システム」事業について ②「伊賀市が目指す地域包括ケアシステム」事業について

視察先 ①三重県名張市 ②三重県伊賀市  
視察日 平成28年10月26日(水)～27日(木)

①名張市は、地域の医療資源が乏しい中、急速な高齢化に対応するため、人的ネットワークの構築を喫緊の課題とし、多職

種連携研修等に注力している。平成23年4月の在宅医療支援センター開設後、在宅医療救急システムもスタートさせ、24時間365日の救急医療体制を構築している。



▲三重県伊賀市の「地域包括ケアシステム」を視察

②伊賀市は、住民自治協議会や社会福祉協議会などの地域資源を活用し、高齢者だけでなく、障害者や子育て支援(子育て支援は後に分離)も含めた地域包括ケアの構築を推進し、また、複合的な課題がある相談ケースなどに対応するため、担当課を設置して相談体制を強化。住民福祉を充実させている。

#### 総務文教委員会

視察目的 ①防災教育について ②英語教育について

視察先 ①岩手県花巻市 ②岩手県胆沢郡金ケ崎町  
視察日 平成28年10月27日(木)～28日(金)

①花巻市は岩手県の内陸

に位置しており、津波等の被害はなかったが、沿岸部の被災者の支援、受け入れ等により子供たちも被災の大変さを感じたようである。県策定の震災副読本に沿った復興プログラムで教育課程の見直しを行った。特に、市内の山間地等地形の違いを考慮し、地域ごとに住民と連携した防災訓練等を行い成果を上げている。

②金ケ崎町は人口1万6千人ほどの小さい町であるが、早くから工場誘致を行い大手自動車メーカー等があり、アメリカ等の市と姉妹提携を結んでおり、平成21年度から「英語教育の町金ケ崎町」を標榜し、幼稚園、保育園から英語教育に力を入れている。小学校1年生からALT(外国語指導助手)を配置、小・中学生の英語検定試験受験で大きな成果を上げている。



▲岩手県金ケ崎町立金ケ崎小学校の英語教育を視察

当市でも、小学生からの英語教育の取り組みを始めたが、大いに参考となった。

平成28年 第4回  
福生市議会定例会

一 般 質 問

通告者の下欄に質問方式を表示しています。

質問方式は、一括方式、一問一答方式あるいは併用方式(一括と一問一答の併用)の選択制となっています。

(通告順に掲載)

通告者	質問内容	通告者	質問内容
① 乙津 豊彦 (併用)	1 平成29年度予算編成について (1)基本的な考え方について (2)重要施策について (3)財源の確保及び歳出の抑制について 2 米軍横田飛行場へのオスプレイ配備について (1)米軍基地を抱える他市との意見交換について (2)今後の進め方について 3 敬老記念品について 4 多摩川中央公園内園路の管理について	⑧ 五十嵐 みさ (併用)	1 地域における医療及び介護の総合的な確保の促進について (1)在宅医療・介護連携推進事業について (2)医師会等との連携推進について (3)在宅医療・介護連携に関する関係市区町村との連携について 2 子育て世代包括支援センターの設置について (1)設置の推進について (2)産後ケアについて 3 市内居住外国人との円滑な意思疎通について (1)事業化に向けた推進の進捗について
② 杉山 行男 (一括)	1 ICTを使用した学習支援について (1)教育学習支援システム「ラインズeライブラリアドバンス」と「やるkey」(ヤルキー)について 2 「福生市特別支援教室プログラム」について	⑨ 青木 健 (一問一答)	1 ふるさと納税について (1)現状について (2)自治体クラウドファンディングの活用について 2 「子育てするなら ふっさ」の取り組みについて (1)子育て・命の大切さを学ぶ教育について (2)孤育て(こそだて)防止の取り組みについて (3)移動式赤ちゃんの駅について (4)子どもの成長環境を守る取り組みについて 3 東福生駅西口・東口自転車等駐車場について
③ 佐藤 弘治 (一括)	1 安全安心まちづくり行政について (1)福生社交飲食業組合と町会の防犯・防災の取り組みについて (2)学校と地域の連携による防災訓練について 2 学校施設について (1)施設利活用の基本的な考え方について (2)学校施設の美化について (3)学校用務員の標準的な業務について 3 英語教育について (1)英検福生モデルについて (2)英語環境の推進について	⑩ 武藤 政義 (一括)	1 子育てしやすいまちについて (1)評価される理由について (2)子育て施策の現状について 2 定住化対策について (1)当市が行ってきた主な定住化施策について (2)各施策によって得られた成果について (3)今後の展望について
④ 田村 正秋 (一括)	1 土木行政について (1)福生都市計画道路3・3・3の1号新五日市街道線について 2 地域包括ケアシステムの構築について (1)当市の現状について (2)システム構築に向けた今後の取り組みについて 3 シティセールスについて (1)イベントの情報発信について (2)Wi-Fi(ワイファイ)の導入について 4 養育家庭(ほっとファミリー)について (1)当市の現状と対策等について	⑪ 堀 雄一朗 (併用)	1 学童クラブについて (1)土曜日及び春・夏・冬の長期休業中における朝の受入時間について (2)放課後子ども総合プランの推進と学校敷地内設置について 2 ドアツードアの交通施策の必要性について 3 公園・広場等への防犯カメラ設置について 4 住民票、印鑑証明及び各種税証明等のコンビニ交付について
⑤ 大野 聰 (一括)	1 特別職の給与について (1)過去の改定状況等について (2)他市の状況について (3)今後の改定の考え方について 2 旧ヤマジュウ田村家住宅と宿橋通り周辺の整備について (1)全庁的な今後の検討について (2)旧ヤマジュウ田村家住宅の一般公開の状況について	⑫ 幡垣 正生 (併用)	1 多摩川における洪水対策について (1)洪水時浸水想定区域等の見直しについて (2)田園地区の水害対策について (3)学校における避難訓練について 2 各商店会等のイベントへの市の関わりについて
⑥ 三原 智子 (一問一答)	1 多文化共生について (1)市が目指す多文化共生について (2)やさしい日本語の活用について 2 児童の放課後の居場所について (1)基本的な考え方について (2)放課後の居場所に「子どもの権利」の視点を入れることについて 3 市民との協働について (1)基本的な考え方について (2)市民との協働に対する職員の意識について	⑬ 池田 公三 (一問一答)	1 猫の多頭飼育の現状と対策について 2 公民館活動の一層の充実・発展について 3 学校における労働安全衛生管理体制について (1)超過勤務時間、病気休職及び病気退職の現状について (2)産業医を置く基準について
⑦ 清水 義朋 (一括)	1 福生駅西口地域まちづくりについて (1)福生駅西口地域まちづくりの現状について (2)福生駅西口地域まちづくりの考え方について 2 児童・生徒の体力向上策について (1)児童・生徒の体力向上策について (2)中学校の運動部活動について	⑭ 原田 剛 (併用)	1 防災について (1)総合防災訓練について (2)備蓄品について 2 健康保険について (1)残薬について (2)おくすり手帳について 3 ことばの教室について 4 英語教育について (1)英語教育推進リーダーについて (2)ALT(外国語指導助手)について
		⑮ 奥富 喜一 (一問一答)	1 横田基地について (1)オスプレイの事故、安全性への疑問について (2)騒音と低周波騒音の人体への影響・不安について (3)環境調査を米基準通り実施、公表することについて (4)オスプレイに関する質問主意書・答弁書に関連して 2 自由広場の貸付事業(住宅建設)について (1)工事の経過と見通しについて (2)当該貸付事業による歳入増効果見通しについて (3)後半工事完了での募集時期等について 3 連動信号機設置等について

# 委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、付託された議案及び陳情の審査が12月13日、14日及び15日の3日間、建設環境・市民厚生・総務文教委員会の順で行われました。

議会運営委員会は、本会議の議事日程や議案の取り扱い、議会だよりの編集等で6回行われました。

また、横田基地対策特別委員会、議会改革に関する特別委員会が12月16日に行われました。

ここでは、各常任委員会及び各特別委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

## 建設環境委員会

12月13日に委員会が開催され、1件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、継続審査とされていた1件の陳情は不採択となりました。

◇平成28年度福生市一般会計補正予算(第3号)(建設環境委員会所管分)

問 西多摩衛生組合負担金の減額理由は。また、算出基礎となる人口割合とごみの搬入割合の当市の状況についての分析は。  
答 減額理由は、繰越額の確定による歳入の増と工事請負費の契約差金の減である。また、当市の状況については、人口は平成28年10月現在で、平成27年度と比較して73人の増、ごみの搬入量は11月現在で平成27年度と比



▲西多摩衛生組合の中央制御室の様子

## 市民厚生委員会

12月14日に委員会が開催され、5件の議案を審査し、原案のとおり可決

較して26トンの減であり、ほぼ同水準であると考えられる。審査とされていた4件の陳情は不採択となりました。

問 小金井市からのごみの搬入についての今後の見通しと負担金の影響は。  
答 平成29年度は予定していないので、負担金が増える見込みである。

◇福生市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

問 対象となる施設と利用者数は。  
答 市内の対象事業所は9箇所、利用者数は市内事業所が107人、それ以外が21人の合計128人である。

問 地域密着型サービスの利用には市内居住者の利用であるが、改正後の影響は。  
答 市境や通所の事情で近隣市町村に所在する事業所の利用も可能だが、新規申し込みの場合は、当市と当該市町村で協議が必要である。

◇福生市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

問 どのような施設が対象となるのか。  
答 介護予防認知症対応型共同生活介護、介護予防小規模多機能型居宅介護、介護予防認知症対応型通所介護の3つのサービスを行う事業所が対象となる。

◇福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

問 改正による特例適用の利子、配当とは。  
答 日本の居住者が、台湾にある投資事業組合などから受け取る利子や配当である。

◇平成28年度福生市一般会計補正予算(第3号)(市民厚生委員会所管分)

問 障害児通所支援事業の増額補正について、当初予算の見込みの精度を上げることはできないか。  
答 個々人のサービスに係る積算は複雑で難しいが、国が集計モジュールの活用を示したので、平成30年度予算より予測システムが生かされると考えている。

## 総務文教委員会

12月15日に委員会が開催され、5件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。

◇福生市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例

問 現在の医療費控除のほか、特定一般用医薬品等購入費の医療費控除の特例(セルフメディケーション税制)が追加されたが、これについて何う。  
答 この税制は、予防接種や健康診断等の健康の維持・増進、疾病の予防の取り組みを行う方が、平成29年1月1日から5年間は、スイッチOTC薬購入費が年間1万2千円を超えた額につき8万8千円を控除限度額に所得控除を受けられる制度である。なお、従来の医療費控除と両方の適用を受けることはできない。

◇福生市都市計画税条例の一部を改正する条例

問 地域の特性を生かして市町村が定めることができる「わがまち特例の課税標準」の割合を規定しているが、目的と効果について何う。  
答 平成28年度の税制改正に基づき規定するものであり、立地適正化計画に規定された都市機能誘導区域における誘導施設に係る道路や公園などの公共施設等に特例が適用される。

## 議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め6回開催されました。

## 臨時福祉給付金

1人1万5千円だが、この金額で消費税引き上げの影響緩和ができるか考えるか。  
答 臨時福祉給付金は消費税の引き上げによる食費の負担増相当額で、これまでの臨時福祉給付金と支給水準に変わりはない、影響緩和につながると考えている。

問 児童館等管理運営事業の債務負担行為限度額の変更はできるか。  
答 現行の協定では、指定期間中に賃金水準、物価変動等により指定管理委託料が不適当になった時には変更を申し出ることもできるが、新協定でも同様の仕組みにしたい。

問 児童館等管理運営事業の債務負担行為限度額の変更はできるか。  
答 現行の協定では、指定期間中に賃金水準、物価変動等により指定管理委託料が不適当になった時には変更を申し出ることもできるが、新協定でも同様の仕組みにしたい。

◇福生市児童館等施設の指定管理者の指定について

問 地域懇談会の内容は。  
答 児童館活動の理解を図るため、学校長、町会・自治会長、ふっさっ子の広場、学童クラブの関係者等と連携して情報

◇平成28年度福生市一般会計補正予算(第3号)(総務文教委員会所管分)

問 ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業の現時



▲臨時福祉給付金のお知らせ(厚生労働省ホームページ)



▲消防団の消火活動等に使用する防塵メガネ

## 次回定例会のお知らせ

◎傍聴におでかけください。

平成29年第1回定例会は、2月28日(火)から3月28日(火)までを予定しています。

### ◆本会議 (予定) 午前10時開会

2月28日(火)～3月3日(金)及び28日(火)

### ◆予算審査特別委員会 (予定) 午前9時30分開会

3月7日(火)～10日(金)

### ◆常任委員会 (予定) 午前10時開会

3月14日(火)～16日(木)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送る磁気ループを導入しています。

## 議会の動き

### 市議会としてオスプレイの横田基地配備に伴う運用と安全性について国に説明を求めました

オスプレイの横田基地配備について、福生市議会として国に対し、情報提供を求めていく必要があると全会一致で決定し、平成28年11月25日に全議員で北関東防衛局にて、オスプレイの運用と安全性について説明を求めました。



# 特別委員会活動から……

### 議会改革に関する特別委員会

12月16日に委員会が開催され、議会改革に関する特別委員会調査結果報告書(案)について協議しました。主な内容は次のとおりです。

この報告書は1議会改革に関する特別委員会の調査目的、2取り組みの背景、3調査の経過と内容、4調査結果、の4項目にて構成されている。4の調査結果は、議会報告会については行わないという結論が出ているので、その理由を記載した。

市議会だよりについては一般質問の欄を今までの1・5～2倍に増やすというのとタブレット端末を導入することについては、報告書に盛り込むことに決まった。「導入により見込まれる効果」と「導入にあたっての課題」について議論を深めることとした。

1 市議会だよりについて 次のような意見があった。紙面は限られているので、一般質問の欄を増やす分、一般質問の通告一覧を削るのが良いと思う。通告一覧には誰がどんな質問をしているのか比較

できるというメリットがあるが、質問と答弁の内容を充実させることは議員の活動を今まで以上に示すことができるので良いと思う。まずは今回変更してみても、通告一覧があることのメリットもある。1年後、2年後に見直しをするという条件で通告一覧を削ることとした。

議会の審議結果については、会派別の採択・不採択を載せることとする。請願・陳情の採択、不採択の掲載方法については、会派別に載せるべき、載せるべきでないという2つの意見が出されたので、本報告書においては両論併記することに決定した。

2 タブレット端末について 導入の効果については、「議案の印刷や配付における効率化」、「動画や

写真、カラーでの資料閲覧が可能となり議論の深まりが期待できる」、「災害時における議員による情報収集や議員間の緊急連絡などにも活用できる」及び「ペーパーレスによる事務の効率化と環境負荷の低減が図れる」などがある。以上の意見を反映させ、次回の委員会にて報告書の最終案をお示しすることに決定した。

### 横田基地対策特別委員会

9月27日に委員会が開催され、国に対し「オスプレイの横田基地配備に伴う運用と安全性について」当市議会として積極的に情報提供を求める必要性があると判断し、全議員で説明を求めるよう、議会運営委員会に提案することとしました。

この件に関し、8面(議会の動き)でお知らせしています。12月16日に委員会が開催され、横田基地に関する3件の議題について審査しました。主な内容は次のとおりです。

1 東京都と基地周辺5市1町による総合要請について 「平成28年度横田基地

対策に関する要望書」を、国の機関及び在日米軍等の機関に対し提出し要請した。「騒音防止対策を推進すること」、「オスプレイについて迅速かつ正確な情報提供等を行うこと」、「基地交付金、調整交付金及び基地周辺対策予算等の充実を図ること」など10項目であった。

2 横田基地に関する情報等について ①10月4日から6日及び13日に基地におけるパブリックアドレスシステム(大音響の出る特殊なスピーカを使用し、サイレンや広報を行う)の試験放送が行われ、苦情・問い合わせが11件寄せられた。

②横田基地配備のC-130輸送機の交替について、現在配備されているC-130H輸送機(14機)からC-130J輸送機へ、平成28年12月から平成30年6月までの予定で交代されるとの情報があった。

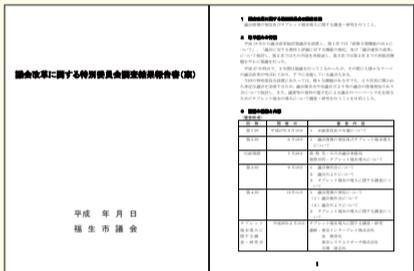
③MV-22オスプレイの飛来について、10月20日から25日までに複数のオスプレイが飛来した。自衛隊の観閲式並びに木更津駐屯地での自衛隊ヘリコプターとの騒音比較調

査によるものとの情報があつた。④10月以降4回の人員降下訓練が行われ、北関東防衛局からの情報によると、10月の訓練において延べ120人程度の人員降下が行われ、市民からは航空機騒音の苦情等が寄せられた。3 沖縄県名護市沖でのMV-22オスプレイの不時着水及び普天間飛行場での同型機の着陸装置の不具合について(要請) 12月13日に沖縄県名護市沖にMV-22オスプレイが不時着水し、同日、普天間飛行場において同型機の着陸装置の不具合が発生したとの情報があった。早急に国に対し、原因究明並びに情報提供を要請する旨の文書を作成し、12月19日の議会運営委員会に提出した。

### 編集後記

平成28年最後の第4回定例会が終了しました。開会前月の11月には、全議員がオスプレイの運用と安全性について説明を求めたため、北関東防衛局へ赴きました。その後、今定例会中には、福生市議会として要請文を防衛省等へ送付しました。(内容は1面に掲載しています。)

17日間の会期ではありませんでしたが、議会の動きはそれ以前からで、最終日まで、全議員一丸となり、慎重かつ即応性のある決定に向けて、議案等一つひとつに審議を重ねました。新しい年がスタートしました。今年(酉)は「シジュウカラ」は「シジュウカラ」です。スズメほどの大きさで、白いほつべに黒いネクタイのような模様が特徴です。四十の雀(スズメ)と書いてシジュウカラ。たくさん群れるからという説があるようです。いち早く春を告げる鳥とも言われています。今年も福生市で多くの人々が交流し、賑わいのあふれるまちとなりますよう、福が生まれるまちづくりに向けて取り組んでまいります。



▲議会改革調査結果報告書(案)(抜粋)



▲KC-130から給油を受けるオスプレイ (米海兵隊ホームページ)